



# なかのdeかいごタイムズ

## Vol.10 「虐待防止は利用者・職員の双方の ハッピーになる！（施設編）」

### 第10回介護サービス 事業所研修を開催！

12月12日に中野区介護サービス事業所研修の第10回目が開催されました。テーマは「虐待防止は利用者・職員の双方のハッピーになる」として、職員にも負担なく、利用者にとって良いケアにつながるような話を事例を交えてお伝えしました。また、今回は施設サービスの方を対象に実施しております。

ほとんどのサービスで実施が義務付けられた研修かと思いますが、本来のケアを見つめ直す良い機会になったのではないかと思います。

ご参加された皆様、お疲れ様でした。今後もご参加をお待ちしております。

#### <研修資料抜粋>

**高齢者虐待セミナー 施設編**

社会福祉士・主任介護支援専門員 鈴木 貴彦

尊厳が保持できているのか？

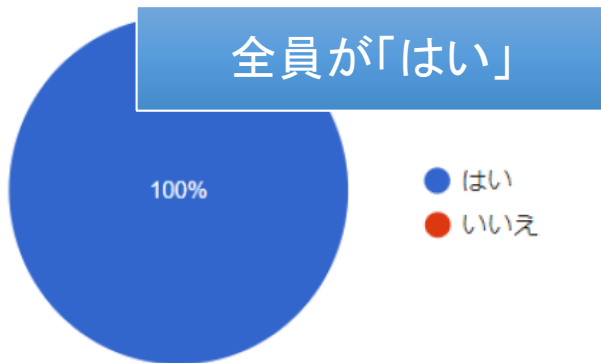
> 利用者の情報を全人格的に理解しているのか？  
→ 広く、適切にアセスメント実施、利用者のそばに寄り、理解をすれば必ず実感できるはずである。サービス担当者会議、カンファレンス等の機会を利用して、利用者のいかに真摯に生きようとしていたのかを、職員同士で出し合うことが重要である。

**虐待発生要因**

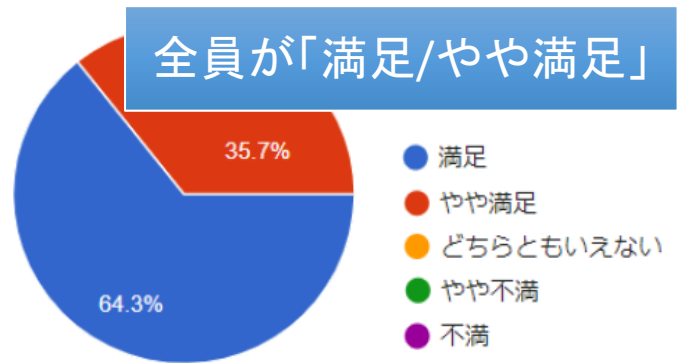
項目	件数	割合 (%)
教育・知識・介護技術等に關する問題	415件	56.2
職員のストレスや感情コントロールの問題	169件	22.9
利用者や家族の理解不足や職員間の関係性の悪化、管理体制等	159件	21.5
虐待防止意識の欠如	94件	12.7
人員不足や人員配置の問題及び関係する多忙さ	71件	9.6
虐待を行った職員の性格や性質の問題	55件	7.4
その他	19件	2.6

### 研修後アンケート結果(参加者31名)

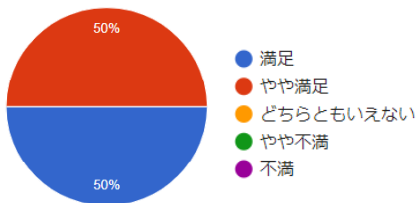
・研修の内容は業務に活かせるものでしたか？



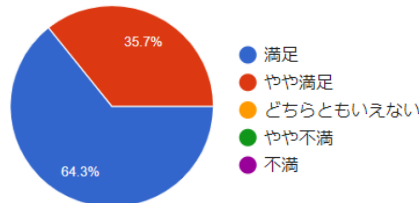
・研修の満足度を教えてください



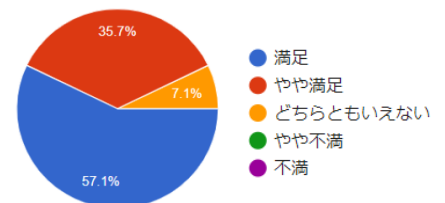
・研修内容: 全員が「満足/やや満足」



・研修資料: 全員が「満足/やや満足」



・講師: 92.8%が「満足/やや満足」



アンケート回答より、ご受講いただいた方々のご意見を紹介します！

#### Q.研修を受けて今後取り組んでいきたいこと

- ・職員の承認欲求について、管理職でどのように取り組んでいけるのか、話し合っていきたい。
- ・ご利用者の方の尊厳を守りながらも、ケアに当たる職員のメンタルケア等も十分に行っていきたい。
- ・意見話しやすい雰囲気作りを意識していこうと思います。
- ・アンガーマネジメントの重要性を再認識致しました。「怒りの要因」について職員と話してみたいと思います。